社会資本総合整備計画　　事後評価書

計画の名称	日の出町における安全・安心で快適な暮らしの推進（防災・安全）												
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度　(5年間)									重点配分対象の該当			
交付対象	日の出町												
計画の目標	老朽化した下水道施設を計画的に改築・更新を行うことで持続的に下水道機能を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	194	A	194	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R当初）	（R4末）	（R6末）
1	ストックマネジメント計画策定のために必要な点検調査率を０％（R2年度）から１００％（R6年度）に向上させる。			
	ストックマネジメント計画策定のために必要な点検調査率 点検調査済延長（5.1ｋｍ）／点検調査未実施延長（19.1ｋｍ）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000774749

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	日の出町	直接	日の出町	管渠（汚水）	改築	ストックマネジメント事業	点検・調査、計画策定、設計、工事	日の出町	■	■	■	■	■	194		策定済
		ストックマネジメント計画																	
											小計						194		
											合計						194		

案件番号：　0000774749

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
日の出町公共下水道審議会において実施した。	令和7年3月27日
	公表の方法
	町のホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	「日の出町公共下水道ストックマネジメント実施方針」に基づき、ストックマネジメント計画策定に必要となる管路の点検調査（第１期）を実施した。 日の出団地ブロック・八幡ブロックにて延長3.4㎞、本宿ブロック・塩田ブロックにて延長10.7㎞の点検調査を実施。そこへ「日の出町雨天時浸入水対策調査（平成29年度～令和2年度）」にて点検調査済みの延長5.1㎞を加え、合計19.2㎞となり、点検調査率100％超を達成した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	点検調査の結果に基づき「日の出町公共下水道ストックマネジメント計画に伴う改築計画（第１期）」を策定した。 点検調査により把握した施設の劣化情報に長期的な改築事業のシナリオ設定を踏まえ、事業計画を勘案し、概ね5～7年程度における修繕・改築の優先順位を決定するものである。 年間の工事事業費を1億円に設定していることについては、補助金や町の財政状況等を踏まえた上でのものであると理解した。（日の出町公共下水道事業審議会委員からの評価）

○特記事項（今後の方針等）

「日の出町公共下水道ストックマネジメント計画に伴う改築計画（第１期）」に基づき、令和8年度より修繕・改築工事（第１期）を実施する。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	100%	計画の成果目標延長と調査実測延長に差が生じたため。
	最　終 実績値	101%	

案件番号：0000774749